

# 第6回留学生日本語スピーチコンテスト

## 初級・中級部門と中級後半〜上級部門の2部門で開催

6月25日、言語教育研を受講中の留学生が学修センター主催「第6回上智大学留学生日本語スピーチコンテスト」が開催された。本学で日本語部門の2部門で行われた。

当日は、一次審査を通じた各部門5人の学生が登壇。審査は、言語教育センター副センター長の小柳かおる教授や、公益財団法人日本英語検定協会会長の吉田研作博士、学名教授ら5人によって、内容・構成・言語の明瞭さ・話し方などを考慮して行われ、優勝者はジョン ユナさん(大韓民国出身・文身・交換留学生)で、スピーチのタイトルは「こだわりからの癒し」。鎌倉に旅行したときに感じた「日本のこだわり」から、「こだわらぬ」ことの大切さに気付いたジョンさんは、自身の人生もこれまで以上に焦ることなく、自信と「こだわり」を持って歩んでいきたいと豊かな表現力でスピーチをした。



初級・中級部門の優勝者 チュウレイホン カリストさん

中級後半〜上級部門の優勝者 ジョン ユナさん

閉会式では審査員を務めた吉田名教授から、「どれもよく練られた内容で一貫性のあるスピーチであった」との講評があった。

準優勝、審査員特別賞は次のとおり。



コンテスト出場留学生と健闘をたたえる審査員

審査員特別賞 初級・中級部門 ヘビグ サンディさん(ドイツ連邦共和国出身・外独・交換留学生)、中級後半〜上級部門 シン テンエイさん(中華人民共和国出身・理情)

なお、当日の司会 は チン ショウさん(外英3)が務め、スピーチの練習には課外活動団体「Lingware」の在籍生たちが協力した。

# キャンパスのサステナビリティを考える

## 学生・教職員の垣根を越え約80人が参加

6月23日、サステナビリティ推進本部は、学生課外活動団体 KASA Sustainabilityとの共催「Sustainable Campus Forum」を9号館アクティブ・コモンズで開催した。本フォーラムは、四谷キャンパスのサステナビリティについて学生・教職員の垣根を越え、共に考えるオープンな場

4回目となる今回のテーマは「大学は農場になれるのか?」。



多数の留学生が参加



ゲストスピーカーを囲んで

国際教養学部国際教養学科の伊藤教授がモデレーターを務め、サステナビリティに向き合う2人をゲストに迎えた。1人は卒業生の国吉純氏(85年文教育学部)、株式会社ジュリエッタ・ガーデン代表取締役、園芸の楽しさをあらゆる世代に広めている。もう1人は在学生の小林宙さん(文哲2)。日本の伝統野菜を途絶えさせないために鶴舞種苗流通プロモーションを起業し、タネを流通販売している。

参加者は2人から話を聞き、グループに分かれて議論を展開した。多様な作物、植物の共生を支える農場と、教育機関である大学のあり方を照らし合わせた興味深い意見交換がなされた。

# 夏以降のキャリア支援シリーズ

## 4年生から低学年まで幅広く支援

キャリアセンターでは、6月より、24卒生向け就職支援の強化を図っている。企業の採用活動が早まり、これから内定が得られるのか不安に思う学生は少なくないが、キャリアセンターには、例年、夏以降も多くの求人がある。そこで、7月に開催したセミナーの一部は、アーカイブ動画を公開中。ぜひ積極的に活用してほしい。

インターシップへの参加などこれから就職活動を開始する25卒生向けには、6月29日に「危機管理ガイダンス」を実施した。ガイダンスでは、就職活動におけるトラブルの事例を、トラブルの事例を紹介。その対処法や法的根拠について解説し、

### キャリアセンターガイダンス一覧

開催日	開始時刻	終了時刻	名称	開催場所
8月7日	10:00	14:00	外国人留学生の国内就職支援研修(就職活動準備コース)1日目	2-402
8月8日	10:00	14:00	外国人留学生の国内就職支援研修(就職活動準備コース)2日目	2-402
8月24日	10:00	18:30	(学部1,2年生限定)【3大学共同開催】WEB 仕事理解プログラムAコース(1日目)	オンライン (Zoom)
8月25日	10:00	18:30	(学部1,2年生限定)【3大学共同開催】WEB 仕事理解プログラムAコース(2日目)	オンライン (Zoom)
8月28日	10:00	18:30	(学部1,2年生限定)【3大学共同開催】WEB 仕事理解プログラムBコース(1日目)	オンライン (Zoom)
8月29日	10:00	18:30	(学部1,2年生限定)【3大学共同開催】WEB 仕事理解プログラムBコース(2日目)	オンライン (Zoom)
9月20日	10:30	12:50	9月 OBOG 訪問会(対面)(1日目・午前の部)	2号館17階
9月20日	14:30	16:50	9月 OBOG 訪問会(対面)(1日目・午後の部)	2号館17階
9月21日	10:30	12:50	9月 OBOG 訪問会(対面)(2日目・午前の部)	2号館17階
9月21日	14:30	16:50	9月 OBOG 訪問会(対面)(2日目・午後の部)	2号館17階
9月22日	15:00	16:00	Career Guidance in English	オンライン (Zoom)
10月2日	17:20	19:00	<25卒生対象>総合就職ガイダンス④-1日目:活動の第1歩を踏み出す(※仮タイトル)	6-301 + Zoom Live 配信
10月5日	17:20	19:00	<25卒生対象>総合就職ガイダンス④-2日目:本選考に向けてレベルアップを図る(※仮タイトル)	6-301 + Zoom Live 配信

※日時や実施形態は変更する場合があります。最新情報・詳細はWEBキャリアセンターのガイダンス情報をご確認ください。 ([Loyola] > 就職・キャリア支援 > WEBキャリアセンターはこちらからガイダンス情報) より

# The Knot - 知の結節点

## 教員が自身の研究について語るWeb連載が始まる

### 日英公式サイトにて随時公開



## 思い入れのある書籍「この一冊」を紹介するコラムにも注目

昨年末にリニューアルした上智大学公式ウェブサイトで、高校生など本学との関わりが比較的に深い学外者を対象に、本学での学びや研究、そして学生生活など、入学後の成長の過程を示すことを目的とした複数の特集企画をFeaturesとして展開している。

その中の一つ「The Knot- 知の結節点」は、それぞれの教員が思い入れのある一冊を紹介。専門に

であり、世界と関わる書籍から、幼少期の思い出の一冊、若者にすすめたい一冊など、書籍にまつわるバラエティに富んだエピソードを讀むことができる。

広報グループの担当者一人ひとりの研究について、本人へのインタビューを通じて日本語と英語でわかる魅力的な発信の機会に企画した。大学案内や研究者向けサイトだけでは伝えきれない研究の魅力を発信するために企画した。大学での具体的な学びについて、それぞれのインタビューを通じてイメージできるよう編集している。多彩な研究テーマはもちろん、研究の背後にある教員たちの熱い思いを感じてほしい」と話している。



中野記偉名誉教授逝去 3月14日、死去。94歳。1928年生まれ。59年上智大学大学院西洋文化研究科修士課程修了。60年本学文学部英文学科講師、65年同助教、72年同教授、93年同特任教授、97年特別契約教授。98年から本学名誉教授。

著書に『聖トマス・アキナス』翻訳(中央出版社)、『イグナチオとイエズス会』翻訳(講談社)、『じてん・英米のキャラクター』共著(研究社)など。専門はイギリス・ロマン派文学。